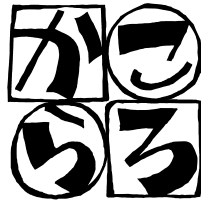


7月新刊情報

文芸・旅行ガイド  
ご担当者さま



2013年創業の新しい出版社です  
自動配本なし  
満数出荷・補充分は翌日着  
トランスビューが決済代行

# 離島の本屋

『LOVE書店!』人気連載に  
未発表作&書き下ろしを追加して書籍化

ぼくじゅんり  
朴順梨 (著) 今井一詞 (写真)

A5変形並製 / 144ページ / 全4色

1600円+税 / 978-4-907239-03-9 C0095



朴順梨 (ぼく・じゅんり)

1972年群馬県生まれ。早稲田大学卒業後、テレビ制作会社、雑誌編集者を経て、フリーライターに。共著に『韓国のホンネ』(竹書房新書)がある。『離島の本屋』は初の単著。

## 目次から

図書館司書にして書店員 日本最北端の「本の窓」/礼文島 (北海道)  
「本屋」がない島で「本を手渡す」人たち/小笠原諸島 (東京都)  
昭和のレジが活躍する それ「島の本屋さん」/伊豆大島 (東京都)  
本屋が島にやってきた Ya! Ya! Ya!/北大東島 (沖縄県)  
Uターン青年と 築100年の本屋/周防大島 (山口県)  
博多の北、釜山の南 国境の島の本屋/対馬 (長崎県) etc.

「島ガール」(角川マガジン) や「本屋図鑑」(夏葉社) などの併売もお薦め!

『姉の結婚』『ひらひらひゅーん』の西炯子さん(漫画家)に素敵な帯文を寄せていただきました。

西炯子 (漫画家)

山のむこう 海のむこう  
ひとのいるところに  
本屋は灯りをともす  
街灯のように  
灯台のように  
希望の色をした灯りを

北は礼文島から南は与那国島  
誰もが知る小笠原諸島から、  
地元民しか知らない家島まで――  
22の島々で「本を手渡す人」たちの物語

低正味の直取引 (返品可) でトランスビューが決済代行しますので新規手続き不要

注文書 『離島の本屋』 (1600円+税)

ISBN 978-4-907239-03-9 C0095

冊

直取引代行  
トランスビュー

ここからの商品は、トランスビューの取扱いで納品します。  
直接取引の条件は、トランスビューの商品と全て同じ  
(返品随時可)です。  
取次ルートの場合は、太洋社経由(買切・返品不可)です。  
トランスビューとお取引がないお店からご注文の際は、  
小社よりご連絡いたします。  
ご注文は、一冊からお気軽にどうぞ。

貴店名

ご担当者

お問い合わせ

ころから 代表: 木瀬貴吉 (きせ・たかよし) 〒115-0045 東京都北区赤羽 1-19-7 葵ビル6F

TEL 03-5939-7950 FAX 03-5939-7951 office@korocolor.com